

# 北中だより

校訓：自主 明朗 協同

南島原市立北有馬中学校  
令和6年8月21日発行  
文責：校長 上田 敏浩

## 舞台の裏側で

日本人選手の活躍ぶりが連日報道されたパリオリンピックが閉幕し、お盆も過ぎて夏休みもあとわずかとなりました。オリンピックに参加した選手たちの笑顔や涙を目にし、たゆまない努力を続けてきたであろうことを思うと、見ているこちらにも胸が熱くなりました。

そんな中、晴れやかな舞台の裏で、オリンピックを成功させようとしてきた人たちがいて、今回の大会が行われたことにも目を向けてみたいと思いました。報道されることはほとんどないですし、名前すら知らない誰かが動いて支えてくれたからこそ、選手たちも、それを見ている私たちも、素晴らしいひとときを共有できたのだと思います。

そんなことを考えていた時に、バスケット男子の日本チームのパリでの食事作りを、佐世保の人が行っていたという報道を目にしました。オリンピック代表選手とのつながりで、作ることになったということでした。長崎県内の人々がオリンピック選手を支えていることを知り、うれしく思いました。

これからも様々な試合や舞台での発表が行われます。選手や出演者の活躍はもちろんのこと、それを支える人たちにも目を向けて、エールを送りたいものです。

## 平和を願う ～8月9日、平和学習を行いました～

8月9日（金）、北有馬ピロティー文化センターで、今年度の平和学習を行いました。平和学習実行委員長の黒岩結衣子さんは、あいさつの中で「一人ひとりが平和について考える時間にしましょう」と述べました。

続けて私から、母から聞いた戦争体験、本校の校歌に込められた思い、「想像すること」「相手を思うこと」「過去を知り、情報を正しく判断すること」「人の心の痛みを感じること」「平和を願うこと」を忘れず、命を大切にすることや平和について、今日で終わることなく考え、思い続けてほしいという話をしました。

その後、平和学習実行委員による、平和についてのアンケート調査結果の発表がありました。長崎への原爆の投下日時について正確に答えられる人は49%、広島への原爆の投下日時について正確に答えられる人は19%でした。平和学習の在り方について、考えさせられるデータでした。

続いて、各学年の調べ学習の発表を行いました。1年生は「知る」というテーマのもと、第二次世界大戦や広島への原爆投下、核兵器の保有状況等について発表し、平和に向けて積極的に取り組むなどの思いを述べました。2年生は「広げる」のテーマのもと、ウクライナとロシアの問題、大刀洗等について発表し、周りの人に平和の大切さについて伝えていくなどの思いを語りました。3年生は「求める」のテーマのもと地雷除去、北朝鮮拉致問題等、また、自分たちでできることについて考え実践する内容についての発表を行い、自分ができることは積極的に行っていきたいという言葉で発表を終えました。

また、今回は平和学習実行委員による、『いわたくんちのおばあちゃん』の朗読劇もありました。劇の後は、平和祈念式典の様子を視聴し、11時2分に黙とう。その後、生徒会による「北有馬中学校平和宣言」を全員で読みあげました。振り返りの時間もあり、それぞれが平和について考え、思いを深めるひとときとなりました。



1年生の発表



2年生の発表



3年生の発表



朗読劇「いわたくんちのおばあちゃん」



「北有馬中平和宣言」を読み上げる



平和メッセージ



各学年での調べ学習を発表

## 大仁田さん、県最優秀賞に！ ～社会を明るくする運動長崎県弁論大会～

8月12日（月）に、シーハットおおむらにて行われた、第74回社会を明るくする運動中学・高校生長崎県弁論大会で、2年大仁田理彌さんが最優秀賞（長崎県知事賞）を受賞しました。おめでとうございます。

当日は、県下各地区の代表として中学生が14人（高校生は8人）参加しました。自分自身の体験やふるさとを思う気持ちなど、内容も多岐にわたり、中学生や高校生の思いを知る良い機会にもなりました。



大仁田さんの発表の様子



表彰式

## 防災を意識した生活や気持ちの切り替えを

宮城県沖を震源とする地震が発生し、お盆過ぎには関東地方に台風が接近するなど、防災意識を高めていくことも大事だと思います。台風は、あらかじめ進路を知ることができるので、心構えや準備もできますが、地震や火災、水難事故等には備えておくことが大切です。また、新型コロナ感染拡大防止や熱中症対策、交通ルール・SNSの使用ルールを守るなど、これまでどおり行っていきましょう。残りの休みを有意義に楽しく過ごしてほしいものです。

9月2日（月）に、2学期がスタートします。今日からの夏休みは、2学期のプレスタート期間として気持ちを切り替え、生活リズムを改めて整えていきましょう。